



トレーラやトラックボデーなどの働く車をたくさん作っています。

日本トレクス株式会社

所在地/豊川市伊奈町南山新田350番地 TEL.050-3486-2265 <https://www.trex.co.jp/>
創業/1964年(昭和39年) 従業員数/1095名



もっと、くわしく
みてみよう!

職場見学可能です

私たちの仕事

みなさんの生活に必要な食料品や雑貨などを運ぶ、トレーラやトラックのボデーを作るのが私たちの仕事です。お客さまの「こんな荷物をこれだけ運びたい」という希望に合わせて、人の手で1台1台オーダーメイドで作られています。特にトレーラの生産量は国内トップクラス。実は身近なところで毎日たくさん走っています。



? どんなトレーラやトラックを作っているのか見てみよう!



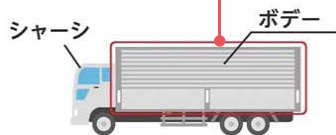
トレーラとトラックのちがいを

●トレーラ

トラクタ(運転席部分)とトレーラ(荷台部分)は切り離せません。運転するには「大型免許」+トレーラを引っぱるための「けん引免許」が必要。



ここを作っています。



●トラック

シャーシとボデーは切り離せません。運転するには「大型免許」が必要。

製品紹介

ウイングセミトレーラ



ウイングと呼ばれる両サイドの羽根が開き、荷物を積み下ろしできます。トラックに比べ約2倍の荷物を運べます。トレーラは国内シェアNO.1の製品です!

ウイングトラック



ウイングと呼ばれる両サイドの羽根が開き、荷物を積み下ろしできます。ウイング構造は日本では多く見られますが、海外ではあまりないものです。

ダブル連結トラック



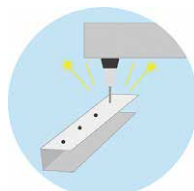
一人のドライバーで2台分の荷物を運べます。長さは約25mあり、新幹線1両分と同じくらいの長さです。普段は高速道路を中心に走っています。



ウイングトレーラができるまでの流れを教えてください!



1 材料の加工



材料を必要な形に切断したり、折り曲げたり、穴をあけます。

2 溶接



土台となるフレームを組み立て、つなぎ合わせたい所を溶接。

3 塗装



サビが発生しないよう、粉体塗装という方法で色をつけます。

4 床張り



土台のフレームに床を張っていきます。

5 組み立て



荷台にフレームを組み立て、側面の壁とドアを設置します。

6 検査



雨もりしないか確認したり、安全に使えるか検査して完成。

こんな取り組みもしています。

豊川市とコラボ「いなりん号」



豊川市の「おいでん祭」などのイベントに出展し、冷凍トレーラの中に入れて真夏に極寒を体験してもらっています。また、豊川市のキャラクター「いなりん」をデザインしたトラックで工場間を走り、地域と自社のPRもしています。

働く人の声



中部営業部 係長
鈴木 聡史さん

運送会社さまにトレーラを提案し、販売しています。身近な相談役として話をよく聞き、運送会社さまの「困った!」を見つけます。トレクスのトレーラで「困った!」を解決でき、「ありがとう」と言ってもらえた時が一番幸せです。



開発一課 係長
平井 真一郎さん

新しいトレーラの開発や、今ある製品の改良が主な仕事です。どうすればもっと良い製品になるかを考えながら取り組んでいます。試行錯誤して完成したトレーラが街中を走っているのを見ると、とても嬉しくなります。